

(令和7年7月31日 10時00分)

◆件名	林道東俣線で発生した崩土に関する対応状況（第13報）
◆概要	1 7月30日の登山者の下山状況 ・榎島ロッジから迂回ルートを経由して下山された方は11名です。 ・榎島ロッジの出発者以外に登山道から迂回ルートを経由して下山された方はいませんでした。 ・「体調不良で緊急を要する方」はいませんでした。 ※各山小屋へ東俣線が通行できないことの周知が行き届き、「急ぎ下山を希望する方」がいないため、<u>迂回ルートによる下山は7月31日までとし、8月1日からは行いません。</u> 2 復旧作業状況と通行再開の見込み ・30日も断続的に小規模の落石がありましたが、安全確認を行いながら、簡易的な斜面安定工の作業を実施しました。 ・31日は簡易防護柵の設置作業を行う予定です。 ・これらの作業が完了した場合は、8月1日の早朝、通行の安全確認を行い、通行の可否を判断する予定です。 ・通行を再開できた場合も、降雨や落石の状況により、再度通行止めとすることもあります。この場合、市公式ホームページなどでお知らせします。 URL：https://www.city.shizuoka.lg.jp/s5732/s001323.html
◆問い合わせ	環境局 森林経営管理課 林道係（静岡庁舎13階） 担当：阿形・小山・劔持 電話：054-221-1628

※別紙資料 無